

# Bellezza

## TOTAL INTERIOR COORDINATION

### シートカバー取付説明書

LA150S / LA160S ムーヴ/ムーヴカスタム

LA150F / LA160F ステラ/ステラカスタム

品番 D749 / D789 / D796



このたびはベレッツァシートカバーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
正しく、安全にご使用頂くために、取り付けの前には本取付説明書をよくお読みください。

#### **※お客様へ※**

取り付けの際には、本取付説明書を読んでから作業を行ってください。  
この取付説明書と弊社発行の保証書は、取付後必ずなくさないように保管してください。

#### **※取扱店様へ※**

この取付説明書は、取り付け後必ずお客様にお渡しください。  
また別紙にて保証書がございますので、必ず《販売日/店舗印》を捺印し、お客様にお渡しください。

## **※装着する前に必ずお読み下さい※**

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。

装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。

その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足・商品の不良等がございましたら、原則、弊社発送日より13ヶ月以内にご購入頂いたお店までご連絡下さい。ただし商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。万一やむを得ない場合は加工パーツのご請求及び梱包箱等の手数料の請求を行います。

(保証証記載内容に基づきます)

なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。

本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

## **※サイドエアバックに関して※**

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製糸を使用してあります。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)

その箇所は他部分に比べ縫製糸が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようご注意ください。

※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトをご着用ください。

## **※本製品に関する注意事項※**

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが起こる場合があります。

本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。

本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

## **※本製品の装着に関する注意事項※**

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。

本製品はフィッティングを重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けして下さい。

シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。

また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたリパーツ本体を破損させる恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。

本製品の取り付け作業により爪が割れる恐れがあります。爪が長い場合は作業前に切り、場合によっては作業時に作業用のグローブもしくは軍手を使用して下さい。

本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。

生地伸びが弱く取り付けにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けして下さい。

本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

本製品はフィッティング重視で作成しており、本製品を装着後(使用後)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

## **※本製品のメンテナンス方法※**

### **●PVC**

中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。

### **●本革タイプ**

乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。

### **●スエードタイプ**

ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞り拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。

※注意事項※

シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。

水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。

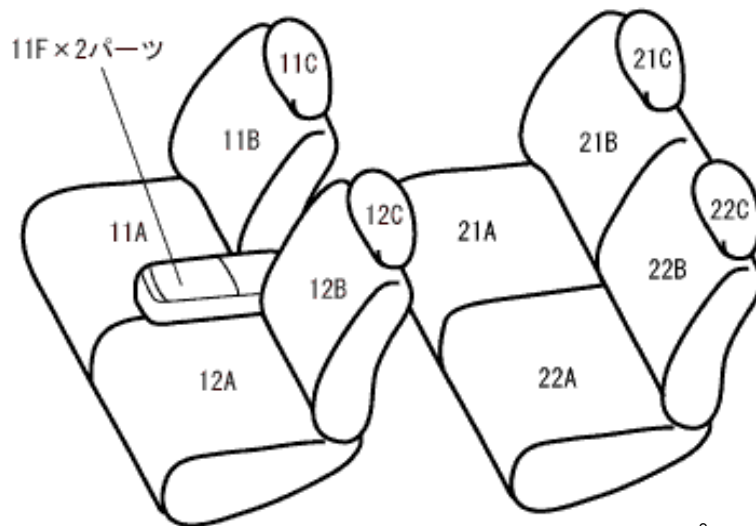
## **※製品の保証に関して※**

本製品には別紙にて保証内容、条件等を記載した保証書をつけております。

保証書の再発行は行いませんので、紛失されますと保証対応外となります。

取付説明書と一緒になくさないように大切に保管して下さい。

## ※パーツ構成



パーツ点数 14点

## ※取付に必要な工具



- ・ソケットレンチ(14mm+延長アダプター)
- ・内張りはがし
- ・プラスドライバー
- ・マイナスドライバー(細め)

## ※付属品



- ・取り付け補助用ヘラ
- ・S字フック

## ※取付補助パーツ



- ・作業用グローブ(軍手代用可)

## ◎取付時のワンポイントアドバイス◎

**背もたれカバー** 背もたれをキレイに取付する際の手順を説明します。※車種・シートカバーモデルによりカバーの形状が異なります。



1 カバーを裏返し、純正シートの肩口にカバーをしっかりと被せます。



2 裏返したカバーを少しずつ表に返しなが①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



3 背もたれ側面のカバーを、画像の①～③の順番にシートの形状(ライン)に合うまで繰り返し均して下さい。



4 座面との隙間にカバーを入れ込みます。



5 4で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



6 5で引き出したカバーのマジックテープと背面のマジックテープを張り合わせ固定します。



7 完成です。

## 背もたれのヘッドレスト台座部

◎切れ込みタイプ

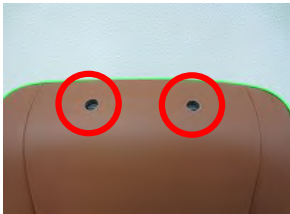


1 カバーの縫い合わせ部に切れ込みがある場合、ヘッドレスト差し込み部の台座を外に出さずにご使用下さい。

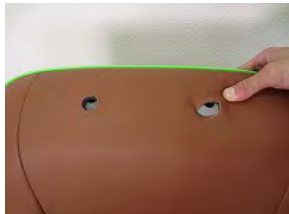


2 画像のようにご使用下さい。

◎丸穴タイプ



1 カバーに丸穴が開いている場合、台座を外に出してご使用下さい。



2 生地伸びを利用し、穴から台座を取り出します。  
※生地を破らないように慎重に取り出して下さい。



3 画像のようにご使用下さい。

## ヘッドレストカバー

ヘッドレストをキレイに取付する際の手順を説明します。 ※車種によりカバーの形状が異なります。

◎マジックテープタイプ



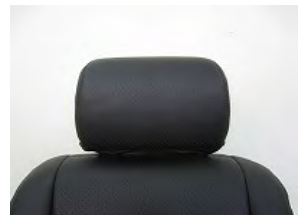
1 カバーを半分ほど裏返し、シートのラインに合わせてながら、しっかりとカバーを被せます。  
※背もたれより取り外さず作業を行うとスムーズに取付け出来ます。



2 裏返したカバーを少しずつ表に返しなが①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



3 背もたれより取り外し、ヘッドレストシャフト部のマジックテープを均等に貼り合わせ固定します。



4 完成です。

## ヘッドレストカバー

ヘッドレストをキレイに取付する際の手順を説明します。 ※車種によりカバーの形状が異なります。

### ◎ブラックタイプ



1 ブラックタイプの場合マジックテープタイプと同様にカバーを取り付け、フックを折り返し差し込み固定します。



2 プラスチックの平たい面を内側へ折り返し、U字のフックの隙間に入れ込みます。



3 拡大図  
プラスチックの平たい面を折り返し、生地と一緒にU字フックの開口部に入れ込んで下さい。



4 完成です。

### ◎チャックタイプ



1 マジックテープタイプと同様にカバーを取り付け、チャックを閉じ固定します。



2 左右の生地を内側へ手繰り寄せチャックを閉じて下さい。



3 余ったチャックはカバーの内側に入れ込んで下さい。

## 紐の結び方

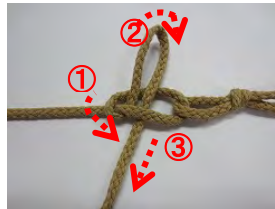
座面等についている紐の結び方を説明します。



1 座面等についている紐と紐の結び方を説明します。  
片方の紐の先端に輪を作ります。



2 1で作った輪の中に、もう一方の紐を通します。



3 2で通した紐でもう1つ輪を作り、その中を通します。 ※番号参照



4 画像の①の箇所を引っ張り固定します。



1 輪を通して紐を結ぶ際の説明をします。  
輪の中に紐を通します。



2 1で通した紐を矢印の方向に回します。



3 2で出来た輪の中に紐を通します。



4 画像の①の箇所を引っ張り固定します。

## 1列目座面(11A/12A)



1 はじめに、背もたれ裏側のシート下に巻き込んでいる生地を外します。シート下でゴムバンドで固定してあります。



2 内側のゴムバンドはシート下の配線が通っています。丸部のコネクターを内貼りをはがしてシートより取り外します。



3 コネクターを外し、ゴムバンドから配線を取り出します。



4 先の細いマイナスドライバー等でシートリフターのカバーを取り外します。



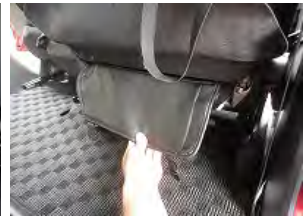
5 プラスドライバーを使用しネジを緩めシートリフターを取り外します。



6 カバーを前から引っ掛けるように被せ、シートとカバーのラインを合わせます。



7 背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。



8 7で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



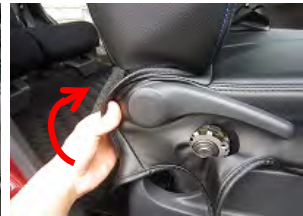
9 生地の伸びを利用しアームレスト下のシートにカバーを被せます。



10 9で被せたカバー先端のマジックテープと8で引き出したカバーのマジックテープを貼り合わせ固定します。



11 生地の伸びを利用し、リクライニングレバーをカバーの穴より取り出します。シートリフターの金属部もカバーの穴位置を合わせ取り出します。



12 リクライニングレバーを取り出したのちカバーを背面側にまわします。



13 12で後ろに回したカバー先端のマジックテープと9で引き出したカバーのマジックテープを貼り合わせ固定します。



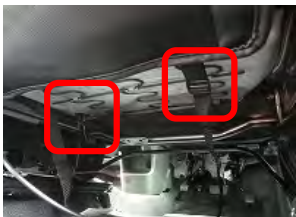
14 側面のカバーをプラスチック部の内側に入れ込みます。付属のヘラを使用すると作業しやすくなります。



15 カバー前方のベルトをシートスライドレバーを避け、シート下を通して後ろに回します。



16 シート下を通す際は、矢印の金属バーの上を通して下さい。



17 後ろに通したベルトを9で引き出したカバー先端のバックルに通し固定します。



18 シートベルトバックル部のカバーを折り返し入れ込みます。



19 完成です。



20 助手席側は作業前にシート下のトレイを取り外します。

## 1列目座面(11A/12A) つづき



21 シート後方のトレイのレール(2箇所)のネジを緩め外し、運転席側を参考にし取り付けます。  
※レールのネジは背もたれにカバーを被せた後、取り付けます。



22 助手席側完成画

## 1列目背もたれ(11B/12B)



1 アームレスト側面のブラカバーを外します。



2 カバーはツメでアームレストに固定されています。ツメを付属のヘラや先の細いマイナスドライバー等で押さえ取り外します。



3 ソケットレンチを使用しボルトを緩めアームレストを取り外します。ボルトまで距離があるので延長アダプター等を使用して下さい。(ボルトサイズ14mm)



4 座面(1)で外した純正生地を上にくくりあげ、純正シートの赤矢印部のブラフックの固定を外します。純正生地はめくりあげた状態でカバーを被せます。



5 カバーを裏返し、純正シートの肩口にカバーをしっかりと被せます。



6 裏返したカバーを少しずつ表に戻しながら①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



7 カバーの穴よりヘッドレストの台座を取り出します。生地伸びを利用し慎重に行ってください。



8 台座を取り出した画像



9 座面との隙間にカバーを入れ込みます。  
※入れ込むカバーの先端にブラフックが付いています。フックで生地を傷つけないように注意して下さい。



10 入れたカバーを後ろから引き出します。



11 背もたれ側面のカバーを、画像の①～③の順番にシートの形状(ライン)に合うまで繰り返し均して下さい。  
※画像は他の車種です。



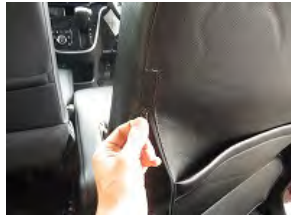
12 4で外した純正生地についての平たいプラスチックと、8で引き出したカバー先端のフックを引っ掛け固定します。



13 12のフックの固定を横から見た画像。プラスチックの平たい面を折り返し、純正生地と一緒にU字フックの開口部に入れ込んで下さい。



14 フックを固定した画像

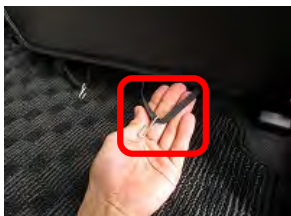


15 カバー側面の生地をたぐり寄せ、チャックを閉じます。



16 余ったチャックはカバーの内側に入れ込みます。

## 1列目背もたれ(11B/12B) つづき



17 バックポケット下のカバー先端のゴムバンドに付属のS字フックを取り付けます。



18 S字フックはシート裏の金属部に引っ掛け固定します。



19 完成です。助手席側も同様に取り付けを行います。

## 2列目座面(21A/22A)



1 はじめに荷室のボードを取り外します。



2 カバーを前から引っ掛けるように被せ、シートとカバーのラインを合わせます。



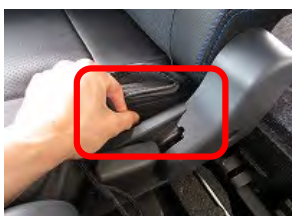
3 背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。



4 3で入れ込んだカバーを後ろから引き出し、カバーについているマジックテープをシートの矢印部に貼り付け固定します。



5 カバー外側面の紐をシート下に通します。赤線部のシートをめくり、シートとシートレールの隙間に紐を入れ込みます。  
※シートレールで怪我をしないように注意して下さい。



6 カバー内側面はシートベルトバックル部奥のシートをめくりシートとシートレールの隙間に紐を入れ込みます。  
※シートレールで怪我をしないように注意して下さい。



7 5と6でシート下に通した紐を、5ページの紐の結び方を参考にし固定します。



8 側面の生地をプラスチックカバーとシートの隙間に入れ込みます。



9 完成です。助手席側も同様に取り付けます。

## 2列目背もたれ(21B/22B)



1 カバーを裏返し、純正シートの肩口にカバーをしっかりと被せます。



2 裏返したカバーを少しずつ表に返しながら①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



3 カバーの穴よりヘッドレストの台座を取り出します。



4 座面との隙間にカバーを入れ込みます。

## 2列目背もたれ(21B/22B) つづき



5 4で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



6 カバー側面の生地をたぐり寄せ、チャックを閉じます。



7 5で引き出したカバーと背面生地のマジックテープを貼り合わせ固定します。



8 背面にレバーのある車両は、カバーの切れ込みで配線を逃してマジックテープを固定して下さい。



9 リクライニングレバーのネジを緩めます。  
※ネジは緩めるだけで取り外さないで下さい。



10 ヘラを使用しリクライニングレバーの下に生地を入れ込みます。カバーを入れ込んだ後ネジを締め付けます。



11 背面にレバーのある車両も同様にヘラを使用しレバー周りのプラスチックカバーの下に生地を入れ込みます。入れ込みにくい場合は丸部のネジを緩めると作業しやすくなります。



10 完成です。助手席側も同様に取り付けを行います。

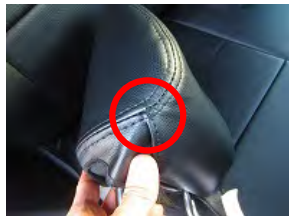
## ヘッドレスト(11C/12C/21C/22C)



1 あらかじめ、カバーを裏返してから被せます。※背もたれから外さず被せると作業しやすくなります。



2 表に返しながら左右均等に下までおろします。生地の伸びを利用し慎重に下までおろします。



3 丸部の縫い合わせの箇所は構造上、弱くなっています。カバーを下までおろす際は、慎重におろして下さい。



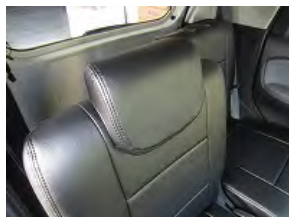
4 5ページの取付方法を参照にし、カバーの平たいプラスチックをU字のフックに引っ掛け固定します。



5 完成です。



6 後席も半分ほどカバーを裏返し、前から後ろにカバーを被せます。



7 完成です。

## アームレスト(11F)



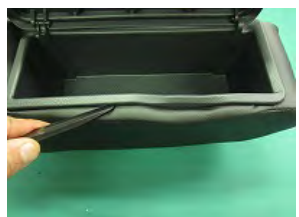
1 ブラスドライバーを使用し、小物入れの中のネジを緩め外します。



2 小物入れを矢印の方向にスライドさせ取り外します。



3 カバーを被せアームレストとカバーのラインをしっかりと合わせます。



4 小物入れを取り付け、ヘラを使用し余った生地を小物入れとシートの間に入れ込みます。

## アームレスト(11F) つづき



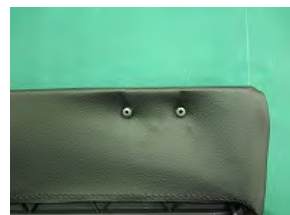
5 フタのツメのネジ(2箇所)を緩め、ツメを外します。



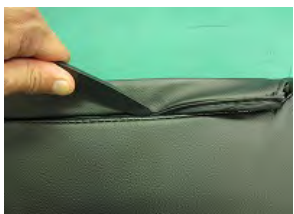
6 生地伸びを使用しカバーを被せませす。  
※フタに対してカバーは小さく作成しております。カバーを被せる際は慎重に被せて下さい。



7 ツメのネジの通る箇所にカッター等で切れ込みを入れます。



8 ネジの受け側の丸いプラスチックの突起を切れ込みから出し、ツメを取り付けます。



9 フタ下部の生地を小物入れとシートの隙間に均等に入れ込みます。



10 完成です。



11 取り外した反対の手順で取り付けます。

## 完成図



〒594-0031  
大阪府和泉市伏屋町4丁目9-33  
CSマーケティング株式会社  
TEL: 0725-55-1111 FAX: 0725-55-1121  
MAIL: info@csmarketing.jp  
HP: <https://www.bellezza-cs.com/>  
TOTAL INTERIOR COORDINATION